

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和2年7月29日（水）

### 2 確認箇所

- ・ G5タンクエリア
- ・ G5タンクエリアフランジ型タンク解体片屋外一時保管場所

### 3 確認項目

G5タンクエリアのフランジ型タンクの解体工事進捗状況

### 4 確認結果の概要

東京電力では、漏えいリスクの低減を図るため、構内のフランジ型タンクから溶接型タンクへの切替えを進めている。

また、同エリアのタンクについては、多核種除去設備処理水を貯留していたことから、汚染の程度が低いことが確認されており解体片は屋外で一時保管する計画となっている。

前回（7月3日）の調査では、同エリア17基のうち1基の解体が着手されていたことから、今回その後の進捗状況を確認した。

- ・ 前回着手していたものを含め計3基のフランジ型タンクの解体が完了していた。（写真1-1、1-2）
- ・ 現場調査時、昨日からの降雨により堰内に雨水が滞留したため、解体作業は行われていなかった。（写真2）
- ・ フランジ型タンク解体片は、H5タンクエリア北側と東側の2カ所に設置された屋外一時仮置場に保管されていた。（写真3-1、3-2）
- ・ 東京電力によれば、解体片については来年1月から順次減容処理を開始し、3月まで一時保管を行う予定とのこと\*。

※解体後の処理フロー

解体 → 屋外一時保管 → 減容処理 → コンテナ保管

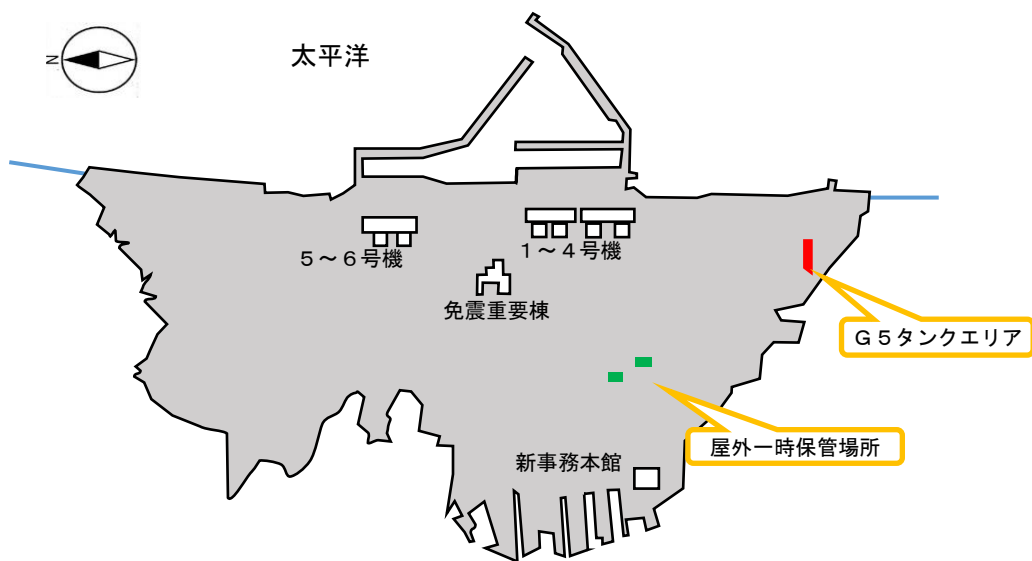


図1 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)  
前回の状況 (令和2年7月3日)



(写真1-2)  
今回の状況 (令和2年7月29日)  
手前の3基が撤去



(写真 2)  
堰内の雨水の状況



(写真 3 - 1)  
屋外一時保管場所 (H5 タンクエ  
リア北側)



(写真 3 - 2)  
屋外一時保管場所 (H5 タンクエリ  
ア東側)

##### 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。